

チーム戦ルール

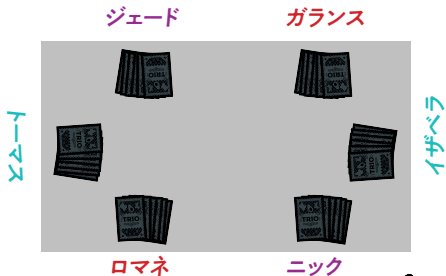
(4人プレイもしくは6人プレイのみ)



ルールに以下の調整を加えます。

✿ ゲームの準備

- ・2人組のチームを作ります。4人でプレイするならば2組、6人でプレイするならば3組になります。チームの人同士は、対角線上に座ります。



- ・**すべての**カードをプレイヤーに均等に配ります。テーブルの中央にはカードを並べません。
- ・手札のカードを並べ替えたあと、チームメイトと**手札の交換**をすることができます。すべてのチームが同時に行ってもかまいません。

手札の交換:もしチームの2人ともが交換を望むならば、それぞれ手札のうちの1枚のカードを選び、裏向きのままですべて同時に交換します。受け取ったカードは手札のなかの正しい位置に、他の誰からも判らないように差し込みます。

意思疎通:手札の交換だけが、チームメイト同士の唯一の意思疎通手段です。他のすべての意思疎通は禁止されています（アイコンタクト、テーブルの下で足を蹴る、交換で受け取ったカードがどこに入ったかなど）。

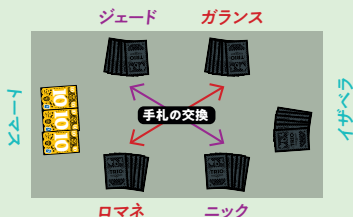
🎲 ゲームの流れ

- ・チームがトリオを集めるたびに、他のチームは**手札の交換**を行うことができます。
- ・集めたトリオはチームのいずれかのプレイヤーの前にまとめておき、チームメイトと共有します。



手番の例

トーマスの手番: トーマスはジェードに一番大きいカード(10)を公開してもらいました。その後、パートナーのイザベラに一番大きいカード(10)を公開してもらいました。そして、自身の一番大きいカード(10)を公開しました。これにより青チームはトリオを集め、他の2つのチームは手札の交換を行うことができます。



ゲームの終了

3組のトリオを集めるか、7のトリオを集めたチームの勝利です。

スパイシーモードの場合は足し引きして7になる数字のトリオを2組集めるか、7のトリオを集めたプレイヤーの勝利です。



Engames

日本語版販売元: 株式会社Engames

〒939-0402 富山県射水市流通センター水戸田 2-3-1

<https://engames.jp>

日本語版制作スタッフ: 杉木貴文、橋本直樹、別府さい



ゲームデザイン:宮野華也
イラストレーション:Laura Michaud



🌟 **内容物**:カード36枚とこの説明書

🌿 ゲームのルール 🌿

🌟 **ゲームの目的**

誰よりも早く、同じカード3枚からなるトリオを集めましょう。

シンプルモード 🍀

→ トリオを**3組**集める。

→ 7のトリオを集める。



スパイシーモード 🍀🍀🍀

→ 足し引きして**7になる数字のトリオを2組**集める。足し引きして7になる数字は、各カードの下に書いてあります。

例えば、2と5のトリオや、2と9のトリオを集めることで
勝利します。

→ 7のトリオを集める。



🌸 ゲームの準備

- カードを裏向きでよく混ぜて、プレイヤー人数に合わせて下の表の枚数を裏向きのまま配ります。その後、残りのカードをテーブルの中央に並べます。

プレイヤー人数	3	4	5	6
プレイヤーに配る枚数	9	7	6	5
テーブルの上に並べる枚数	9	8	6	6

- 各プレイヤーは、手札のカードを数字が昇順になるように並べ替え、他のプレイヤーに見せずに持ちます。
- シンプルモード**と**スパイシーモード**のどちらでプレイするかを決めます。
- 最近アボカドを食べたプレイヤーが最初に手番を行います。手番は時計回りの順番で進みます。



🎮 ゲームの流れ

手番では、プレイヤーはカードを1枚ずつ公開していきます。
異なる数字が公開されるか、同じ数字が3枚公開されたら
手番が終了します。

各手番で公開できるカードは、

A テーブルの中央のカード

テーブルの中央にあるカードのいずれかを
公開できます。



または

B 自分も含めたプレイヤーの手札のカード

手札の一番小さい、または一番大きい数字のカードを公開します。
他のプレイヤーにも公開を要求できます。公開されたカードは
テーブルの上に表向きで置いておきます。



あなたの一番
大きいのを
見せてください!!



3枚の同じ数字カードを公開

→ トリオが完成しました! それらのカードを手元に置きます。

それまでに公開した数字と違う数字カードを公開

→ すべての公開したカードをもとの状態に戻します。

いずれの場合もプレイヤーの手番は終了し、次のプレイヤーの手番になります。

大事なこと

- ・**同じ行動を何度も行うことができます。**例えば、あるプレイヤーに対して、一番大きい数字の公開を要求したあと、もう一度そのプレイヤーに一番大きい数字の公開を要求できます。
- ・自身の手札のカードを公開する際も、**一番小さい数字もしくは一番大きい数字**でなくてはなりません(手札の真ん中の方にある数字は公開できません)。
- ・自身の手札がなくなってしまうても、テーブルの中央のカードや他のプレイヤーの手札を公開できます。

手番の例

トーマスの手番です。トーマスはニックに一番小さいカード(👤)を公開してもらいました。その後、イザベラに一番小さいカード(👤)を公開してもらいました。違う数字のカードが公開されたので、トーマスの手番はただちに終了し、公開されたカードはもとの状態に戻し、次のプレイヤーの手番になります。





イザベラの手番です。イザベラはテーブル中央のカードのうち1枚(2)を公開しました。その後、自身の手札の一番小さいカード(2)を公開し、その後、さらに自身の手札の一番小さいカード(2)を公開しました。2のトリオを完成させたので次のプレイヤーの手番になります。

🎉 ゲームの終了

3組のトリオを集めるか、7のトリオを集めたプレイヤーの勝利です。
スパイシーモードの場合は足し引きして7になる数字のトリオを2組集めるか、7のトリオを集めたプレイヤーの勝利です。